

1 研究題を見つけよう

☆ 身近なものに目を向けて、
おや？ あれ？ なぜ？ をさがそう。

- ① 学校での学習の中からさがしてみる。
- ② 毎日の生活の中からさがしてみる。
- ③ 自然の中からさがしてみる。
- ④ 飼育、栽培、採集の中からさがしてみる。
- ⑤ ものを作ることからさがしてみる。

2 研究をすすめよう

☆ 最後まで、楽しく、実験・観察しよう。

- ① 疑問点をはっきりさせよう。
【 研究の目的を決める 】
- ② どうなるのか予想を試みよう。
【 仮説を立てる 】
- ③ 研究の計画をたてよう。
【 研究の日程表の作成 】
- ④ 実験・観察の方法を考えよう。
【 研究の方法の工夫 】
- ⑤ 記録・表現の方法を工夫しよう。

3 研究のまとめを工夫しよう

- ① 研究のあゆみや考えの変化が
わかるようにまとめよう。
- ② 事実と考察をしっかり区別しよう。
 - * データを正確に記録する。
 - * 小さな変化も大事にする。
- ③ 研究内容がだれにでもわかる表現を工夫する。
 - * 動機・・・その研究テーマを選んだ理由
 - * 目的・・・何をはっきりさせたいのか
 - * 内容・・・どんな道具を使って、
どんな方法で、
実験・観察したのか
 - * まとめ・・・わかったこと、見つけた
こと、まだわからないこと
はなにか

4 こんなまとめ方を

① 調べたことが、見る人に

よくわかるようにするために

- * 途中の様子や結果がわかるようにする。
- * 表やグラフ、写真を効果的に取り入れる。
- * 製作したものも一緒に展示する。

② 標本を作るときの注意

- * ねらいをもった標本作りをする。
- * 植物標本づくりをするときの採集は
根、茎、葉、花（実）もつける。
- * 採集が禁止されているものもあるので
事前に確認しておく。

③ 観察日記の場合の注意

- * 月、日、天気、気温を書く。
- * わかったこと、気づいたこと、
感じたことをくわしく書く。